

創刊号

発行・一般社団法人幸樹会「幸樹」編集委員会

2015年4月1日

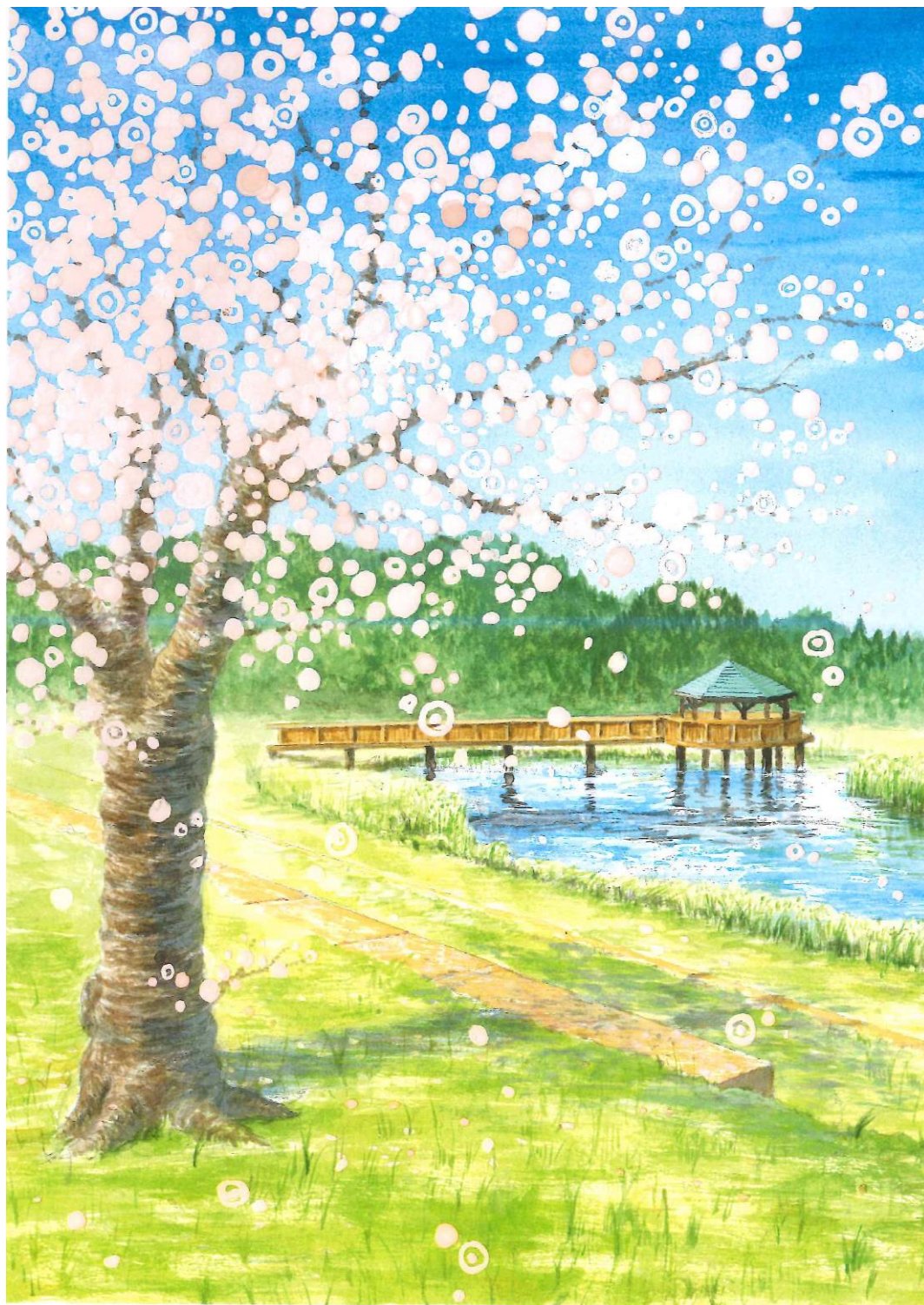
.....幸樹会事業所.....

からたち薬局・介護ショップからたち

千葉県松戸市日暮 7-344 ☎047-710-2785

あんず訪問看護ステーション

千葉県松戸市河原塚 411-1-101 ☎047-701-7750



画家プロフィール： 高橋聖大（たかはし しょうた）1990.7.13 松戸市生まれ。2014年多摩美術大学絵画学科日本画専攻を卒業。命の現像をテーマに優しい詩を読むような作品の製作に取り組んでいる。原画は、からたち薬局に展示されています。描かれている場所は「松戸市21世紀の森と広場」。

開設懇親会をひらきました



ご参加頂いた方々、お祝いのお言葉を寄せて頂いた方々

本当にありがとうございました。

職域を越えて、地域の皆様の力になれるよう、努力してまいります。

よろしくお願いいたします！

3月28日(土)、八柱市民センターにて、「あんず訪問看護ステーション」「介護ショップからたち」の開設懇親会を行いました。ご多用のなか、地元の方々や鼎会の皆さん、日頃ご指導ご支援いただいている皆さまなど約50名の方々にご参加頂きました。

斉藤丈夫様、高林克日己様、飯沼芳樹様、渡邊修様、李鍾碩様、猪野保正様、平田耕資様、平田きよみ様、有村寛之様、中澤歩様、上原孝様、コガワミチヒロ様、菊地雅彦様、武井幸穂様などから激励のお言葉を頂きました。ありがとうございました。ご挨拶・激励の言葉から代表して、お二人のあいさつを紹介させていただきます。

斉藤丈夫様(鼎会理事長)

中野さんは(幸樹会理事長)は、上の者に厳しく、下の者に優しく出来る方で、なるべくして理事長になった方です。病気や障害があっても、地域の皆さんが安心して暮らし続けていけるよう、鼎会とともに、医療と介護で両輪となり頑張っていきたいと思います。

武井幸穂様(健和会顧問、鼎会理事)

地元の皆さんはじめ様々な方が参加されていますが、なによりも幸樹会の皆さんが、生き活きはつらつとしていて、とても良い雰囲気をつくっています。利用者・患者負担増と診療報酬・介護報酬を大幅に切り下げるバカな政策が続いていますが、これは国民の安心と経済の成長を切り下げるもので、必ず破たんすると思います。逆風のなかの新たな出発ですが、皆さんの活躍を期待しています。

理事長より挨拶

懇親会にたくさんの皆さんにおいでいただき、ありがとうございました。新しい事業を始めるにあたり大変緊張しておりますが、みなさまからの暖かい励ましの言葉をいただき、何としてでも頑張っ
て今後の目標を達成しようと決意を新たにしています。地域の皆さんに本当に役に立つ薬局、訪問看護や介護事業づくり、そして職員がいきいきと誇りを持って働ける職場づくりのために精一杯の努力をしたい
と思います。今後ご指導、ご支援を心からお願いいたします。 **幸樹会理事長 中野三代子**

集いし仲間

【あんず訪問看護ステーション】

地域ケアの充実のために、この地域でがんばろうと、4月1日オープンの「あんず訪問看護ステーション」に参加した訪問看護師たちです。

所長 大塚 かすみ(おおつか かすみ)

「訪問看護歴20年を活かして、暮らし続けられる地域作りを目指していきます。」

副所長 奥村 万里子(おくむら まりこ)

「がんセンター、訪問看護での経験を活かして、常に勉強してまいります。」

看護師 村里 恵(むらさと めぐみ)

「夫と息子と娘と猫3匹で松戸に住んでいます。往診や病棟での経験を活かして頑張ります。」

【からたち薬局】

「からたち薬局」は、すでに昨年8月に開設して、患者の皆さまの薬物治療と健康づくりに貢献できるよう、以下の職員たちで日々努力しています。

管理薬剤師・雨谷暁(あまやさとる)、薬剤師・岩淵裕(いわぶちゆたか)、薬剤師・柏倉佳世(かしわくらかよ)、薬剤師・片山真由美(かたやままゆみ)、薬剤師・森田いずみ(もりたいずみ)、事務・鈴木佳代子(すずきかよこ)、事務・谷田優(たにだゆう)。

【介護ショップからたち(薬局併設)】

「介護ショップからたち」も4月1日に薬局併設で開設しました。介護保険実施以前から、補助器具・福祉用具活用の歴史と実績をもつ福祉協同サービスとの連携で、在宅で暮らす皆さまの自立した生活の実現のために支援を進めてまいります。

管理者 雨谷 暁

「介護分野は未経験ですが、皆さんと勉強して頑張ります。よろしくお願いします」

その木陰で休めば、心が和らぎ

そこに在るだけで安心するような

幸せな樹

そんなふうに思っていただけのような力を合わせて頑張っていきます。——幸樹会スタッフ一同より

NEW Faceより

4月1日、幸樹会では、この間就職した職員の入職オリエンテーションを行いました。新しく入職した職員の決意を紹介いたします。

森田 いずみ（薬剤師）

利益追求ではなく「地域の方々のために」という幸樹会の趣旨に感銘を受け、入職させていただいたことを思い出しました。週1～2回の勤務でご迷惑をおかけすることばかりだと思いますが、皆さんと協力して、患者さんの立場にたち地域医療の一旦を担っていきたいと思っています。また、日々勉強して患者さんによりよいものを提供していきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

片山 真由美（薬剤師）

長い間専業主婦をしてきましたが、両親も年老いてきて在宅医療が身近な存在になってきました。子育ても一段落ちついたこの機会に資格を生かせればと思い、からたち薬局に入職させて頂きました。薬剤師として医師や看護師と連携をとり、患者さんが安心して医療をうけられるよう少しでもお手伝いできればと思っています。よろしくお願いします。

村里 恵（看護師）

私はずっと外来で看護にたずさわって来ましたが、その中で「病院にくるのは大変」という声をよく聞きました。通院するのが苦しそうな方を何時間もお待たせしてしまうことも多く心苦しい思いをしたこともあります。そんな中、在宅での医療・看護にも興味を持ち、自分でもやってみたいと思いました。訪問看護の経験はありませんが、訪問入浴や訪問診療に関わる中で、いろいろな方のいろいろな例をみさせて頂きました。在宅での生活を支える様々な職種の方とも関わらせていただき、在宅でここまでできるのだと感動しました。私もあんず訪問看護ステーションのスタッフとしてより患者様のご希望にそった生活のお力添えをできるように頑張ります。近くに同業者がたくさんあり、私達のところを選んでもらえるよう頑張ります。

大塚 かすみ（看護師）

安定した職場を退職し、この幸樹会で新たなスタートをきることになり、気がひきしめる日々です。

新たな地で一からはじめるために、まず地域を知る、住んでいる人々を知る活動の取り組み、学習が必要だと痛感しています。オリエンテーションで周辺地域を歩き、坂が多いことや近隣にデイサービスや有料老人ホーム、特養など、介護サービス事業所が本当に多いことが実感できました。地域の方にご挨拶するなかで、「今の、医療や介護の進んだ考え方や補助具等の情報を聞きたい」という声があり、さっそく懇談することになり、私たちもやりがいを感じる出来事がありました。これから在宅事業を展開していくうえで医療・介護の連携づくりをはじめ沢山考えなければいけないことがあります。幸樹会のみんで力を出しあい頑張っていきたいと思っています。

定例勉強会 報告⇔予定

- 前回報告 3月20日実施、テーマ「経営実績・予算を理解するとGDPなんてモノも見えてくる」講師 武井幸穂。【参加者感想】「今まで国や社会のお金の流れと事業所の損益・家計の構造を比較して考えたことがなかった。勉強になった」「予算について学ぶと、経営の一端を担う者としての責任を感じた」
 - 次回学習会予定 テーマ「経営管理論の歩み概要①リーダーシップ論」、日時：4月17日、18：30～19：30、場所：ハーレ・ヨシ102号
- *参加希望申し込みや内容については、本部までお問い合わせください。（連絡先は下記記載）

ブログ始めました！

- からたち薬局 <http://ameblo.jp/karatachi-p/>
*「からたち薬局 ブログ」で検索できます
- あんず訪問看護ステーション <http://ameblo.jp/anazu-kouju-kai/>
*「あんず訪問看護ステーション ブログ」で検索できます

一緒に働いてくださる方、募集しています

看護師・薬剤師・ケアマネジャー

詳しくは、本部へお問い合わせ下さい。

連絡先 一般社団法人幸樹会本部 中野三代子

住所：千葉県松戸市河原塚 411-1-102

TEL：047-701-7550

E-mail：miyoko-nakano@kouju-kai.or.jp

編集後記

これから『幸樹』では、薬のはなし、訪問看護や福祉用具のはなしなどを、私たちの仕事・活動とあわせて、わかりやすくお伝えしたいと考えています。地元の皆さんのご協力をいただきながら、地域の情報なども発信できたら、とも考えています。身内のことになりますが、厳しい内外の環境のなかでイキイキ元気に働く職員の姿も紹介させていただきます。毎月1回、月初に発行の予定です。皆様からのご意見も、ぜひお寄せいただければ、さいわいです。（奥村万里子）